

ステレオヘッドセット

取扱説明書



* 4 2 6 9 9 9 0 0 2 * (1)

©2011 Sony Corporation Printed in Thailand

DR-ZX103USB

お買い上げいただきありがとうございます。

△警告 電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示しています。この取扱説明書をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

△警告 安全のために

ソニー製品は安全に充分配慮して設計されています。しかし、電気製品はすべて、まちがった使いかたをすると、火災や感電などにより人身事故になることがあります。事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。

安全のための注意事項を守る

この「安全のために」をよくお読みください。

定期的に点検する

1年に1度は、故障したまま使用していないかなどを点検してください。

故障したら使わない

動作がおかしくなったり、破損しているのに気づいたら、すぐにお買い上げ店またはソニーサービス窓口に修理をご依頼ください。

万一、異常が起きたら

変な音・においがしたら、煙が出たら
① パソコンやPS3の電源を切る
② 専用USBケーブルをパソコンやPS3から抜く
③ お買い上げ店またはソニーサービス窓口に修理を依頼する

△警告 下記の注意事項を守らないと
火災・感電により大けがの原因となります。

内部に水や異物を入れない

水や異物が入ると火災や感電の原因となります。
万一、水や異物が入ったときは、すぐに専用USBケーブルを抜いて、お買い上げ店またはソニーサービス窓口にご相談ください。

運転中は使用しない

自動車やバイク、自転車などの運転中に、ヘッドセットは絶対に使わないでください。交通事故の原因となります。
運転中以外でも、踏切や駅のホーム、車の通る道、工事現場など、周囲の音が聞こえない危険な場所では使わないでください。

分解しない

感電の原因となることがあります。内部の点検および修理はお買い上げ店またはソニーサービス窓口にご相談ください。

本体を布団などでおおった状態で使わない

熱がこもってケースが変形したり、火災の原因となることがあります。



下記の注意事項を守らないと**けが**をしたり**周辺の家財に損害**を与えることがあります。

はじめからボリュームを上げすぎない

突然大きな音が出て耳をいためることができます。ボリュームは徐々に上げましょう。



禁止

大音量で長時間続けて聞きすぎない

耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聞くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。呼びかけられて返事ができるぐらいの音量で聞きましょう。



禁止

かゆみなど違和感があつたら使わない

使用中、肌に合わないと感じたときは使用を中止して、医師またはお買上げ店またはソニーサービス窓口にご相談ください。



禁止

コード類は正しく配置する

USBケーブルは足にひっかけるとパソコンやPS3の落下や転倒などにより、けがの原因となることがあります。充分に注意して接続、配置してください。



禁止

商標について

• "WALKMAN"、"ウォークマン"およびそのロゴは、ソニー株式会社の日本国およびその他の国における登録商標または商標です。
• "P"および"PlayStation"は株式会社ソニー・コンピュータエンタテインメントの登録商標です。また、"PlayStation"は同社の商標です。
• Microsoft および Windows は、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標、または商標です。
• Macintosh、Mac OSはApple Inc.の米国およびその他の国における登録商標です。
• IBMおよびPC/ATは、米国International Business Machines Corporationの商標および登録商標です。
• Pentiumは、Intel Corporationの登録商標または商標です。
• Skype™は Skype Limited社の登録商標です。
• 本書ではWindows® XP Home Edition、Windows® XP ProfessionalおよびWindows® XP Media Center EditionをWindows XPと記載しています。
• 本書ではWindows Vista®をWindows Vistaと記載しています。
• 本書ではWindows® 7 EditionをWindows 7と記載しています。
• 本書ではMacintosh®をMacintoshと記載しています。
• その他、本書で登場するシステム名、製品名は、一般に各開発メーカーの登録商標あるいは商標です。なお、本文中では"、"マークは明記していません。

お買い上げいただきありがとうございます。

△警告 電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示しています。この取扱説明書をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

△警告 安全のために

ソニー製品は安全に充分配慮して設計されています。しかし、電気製品はすべて、まちがった使いかたをすると、火災や感電などにより人身事故になることがあります。事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。

安全のための注意事項を守る

この「安全のために」をよくお読みください。

定期的に点検する

1年に1度は、故障したまま使用していないかなどを点検してください。

故障したら使わない

動作がおかしくなったり、破損しているのに気づいたら、すぐにお買い上げ店またはソニーサービス窓口に修理をご依頼ください。

万一、異常が起きたら

変な音・においがしたら、煙が出たら
① パソコンやPS3の電源を切る
② 専用USBケーブルをパソコンやPS3から抜く
③ お買い上げ店またはソニーサービス窓口に修理を依頼する

△警告 下記の注意事項を守らないと
火災・感電により大けがの原因となります。

内部に水や異物を入れない

水や異物が入ると火災や感電の原因となります。
万一、水や異物が入ったときは、すぐに専用USBケーブルを抜いて、お買い上げ店またはソニーサービス窓口にご相談ください。

運転中は使用しない

自動車やバイク、自転車などの運転中に、ヘッドセットは絶対に使わないでください。交通事故の原因となります。
運転中以外でも、踏切や駅のホーム、車の通る道、工事現場など、周囲の音が聞こえない危険な場所では使わないでください。

分解しない

感電の原因となることがあります。内部の点検および修理はお買い上げ店またはソニーサービス窓口にご相談ください。

本体を布団などでおおった状態で使わない

熱がこもってケースが変形したり、火災の原因となることがあります。



下記の注意事項を守らないと**けが**をしたり**周辺の家財に損害**を与えることがあります。

はじめからボリュームを上げすぎない

突然大きな音が出て耳をいためることができます。ボリュームは徐々に上げましょう。



禁止

大音量で長時間続けて聞きすぎない

耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聞くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。呼びかけられて返事ができるぐらいの音量で聞きましょう。



禁止

かゆみなど違和感があつたら使わない

使用中、肌に合わないと感じたときは使用を中止して、医師またはお買上げ店またはソニーサービス窓口にご相談ください。



禁止

コード類は正しく配置する

USBケーブルは足にひっかけるとパソコンやPS3の落下や転倒などにより、けがの原因となることがあります。充分に注意して接続、配置してください。



禁止

*¹IEC(国際電気標準会議)規格による測定値です。

*²本機は、USB(USB2.0 Full Speed)に対応しています。

本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。ご了承ください。

使用上のご注意

取り扱いについて

- UAB-350はヘッドセットDR-ZX103専用です。他のヘッドセットを接続すると、不具合や故障の原因となります。
- 落したり、ぶつけたりなどの強いショックを与えないでください。故障の原因となります。
- 専用USBケーブルや、ヘッドセットのコードを強く引っ張らないでください。プラグを持って抜き差してください。
- 故障の原因になりますので、次のような場所は避けてください。
 - 直射日光の当たる所、暖房器具の近くなど、温度の高い所
 - 窓を閉めた自動車内(特に夏季)
 - 風呂場など、湿気の多い所
 - ほこりの多い所、砂地の上
 - 磁石、スピーカーボックス、テレビなど磁気を帯びたものの近く
 - ラジオやテレビジョン受信機の近く
- ネットワークなどの通信状態によってはヘッドセットの音が途切れる場合があります。
- このヘッドセットは、力を加えたり重さを加えたりしたまま長時間放置すると、変形してしまう恐れがあります。保管するときは、変形しないようにしてください。

本機について

- ヘッドセットを使用中、肌に合わないと感じたときは早めに使用を中止して医師またはソニーの相談窓口に相談してください。
- 大きな音量で聞かないようにご注意ください。ヘッドセットからの音をマイクが拾って、ピーという音が生じることがあります(ハウリング現象)。

イヤーパッドについて

- イヤーパッドは消耗品です。日常の使用や長期の保存により劣化しますので、破損したら交換してください。イヤーパッドを交換する場合は、ソニーサービス窓口にご相談ください。

お手入れについて

- 表面が汚れたときは、水やぬるぬる湯を少し含ませた柔らかい布で拭いたあと、からぶきてください。シンナー、ベンジン、アルコールなどは表面の仕上げをいためるので使わないでください。

故障かな?と思ったら

修理にお出しになる前に、もう一度点検してください。それでも問題が解決しないときは、お買い上げ店、またはソニーサービス窓口、ソニーの相談窓口にお問い合わせください。

「故障かな?と思ったら」に記載されている症状以外の誤動作については、以下の手順を行う正常に戻ることがあります。

- 専用USBケーブルを抜き、再びパソコンまたはPS3と本機を専用USBケーブルで接続する。
- パソコンと本機をつないだ状態で、パソコンを再起動する。
- 専用USBケーブルを抜き、パソコンを再起動する。再起動後、パソコンと本機を専用USBケーブルで接続する。

ヘッドセットの音
ヘッドホン端子にヘッドホンプラグをしっかりと接続する。
か小さい。

パソコンのボリュームコントロールを調節する。
ロールまたはお使いのソフトウェアの音量を上げる。
ウェアの音量が絞られている。

ヘッドセットの音
専用USBケーブルでパソコンまたはPS3に接続されていない。
続する。

ヘッドホン端子にヘッドホンプラグをヘッドホン端子に接続する。
ラグが接続されていない。

パソコンで音楽ソフトなどの再生を一度停止し、再び再生中に本機を接続した。
する。

パソコンのオーディオ再生デバイスが正しく設定されていない。
Windows XP
スタートメニュー→コントロールパネル→サウンド、音声、およびオーディオデバイス→サウンドとオーディオデバイス→オーディオタブを選択→音の再生の既定のデバイスからUAB-350を選択
Windows Vista

スタートメニュー→コントロールパネル→ハードウェアとサウンド→サウンド→再生タブを選択→再生デバイスからUAB-350を選択して規制値に設定をクリック
Windows 7

スタートメニュー→コントロールパネル→サウンド→再生タブを選択→再生デバイスからUAB-350を選択して規制値に設定をクリック
Macintosh

Appleメニュー→システム環境設定→サウンド→出力タブを選択→サウンドを出力する装置の選択からUAB-350を選択
Macintosh
Appleメニュー→システム環境設定→サウンド→出力タブを選択→サウンドを出力する装置の選択からUAB-350を選択

パソコンのボリュームコントロールを解除する。
ロールまたは音楽再生ソフトウェアなどがミュートにされている。

USB機器としてパソコンに認識
パソコンを再起動する。
されていない。

WDMによるデジタル再生機能
WDMによるデジタル再生機能に対応していないCD-ROMドライブをお使いください。
ライブを使用している。

音声が途切れる。
パソコンのCPU負荷が大きい。他のアプリケーションを終了する。
同時に他のUSB機器を使用して他のUSB機器の使用を停止する。
いる。

音声が録音(入力)
マイク端子にマイクプラグが接続されない。

MIC MUTINGボタンがMUTINGになっている。

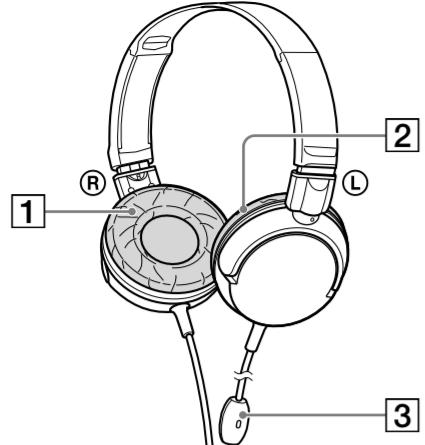
マイク端子にマイクプラグを接続する。

パソコンのオーディオ録音デバイスが正しく設定されていない。

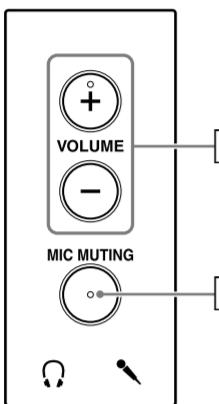
スタートメニュー→コントロールパネル→サウンド、音声、およびオーディオデバイス→サウンドとオーディオデバイス→オーディオタブを選択→録音の既定のデバイスからUAB-350を選択

各部のなまえ

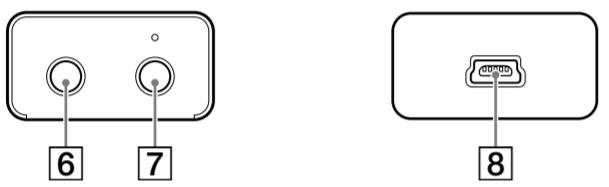
ヘッドセット DR-ZX103



USBオーディオボックス UAB-350



USBオーディオボックス接続部



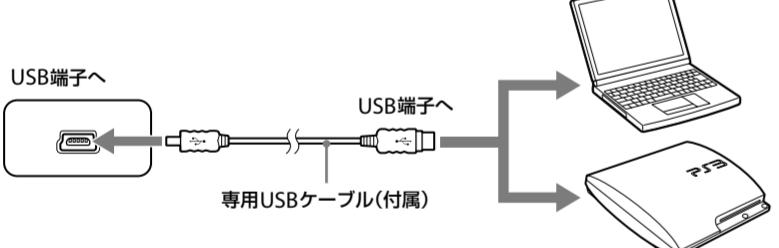
- ① イヤーパッド(Right / 右)
- ② イヤーパッド(Left / 左)
- ③ マイク
- ④ VOLUME +/ - ボタン
ヘッドセットのヘッドホン音量を調節します。
- ⑤ MIC MUTING ボタン
(消灯) OFF:マイク入力はミュートされません。
(点灯) MUTING:マイク入力はミュートされます。

- ⑥ ヘッドホン端子
- ⑦ マイク端子*(プラグインパワー対応)
- ⑧ USB端子

* 識別用の突起(凸点)がついています。操作の目印としてご利用ください。

準備1:接続する

パソコンまたはPS3と、本機のUSBオーディオボックスを、付属の専用USBケーブルで接続します。



- ご注意
- PS3は音声チャットの機能でのみ本機を利用できます。ゲームの音声は聞こえません。また、USBオーディオボックスでの音量調節はできません。
 - 本機はUSB(USB2.0 Full Speed)をサポートしています。
 - USBハブ、またはUSB延長ケーブルをお使いの場合の動作保証はいたしかねます。必ず付属の専用USBケーブルを使って接続してください。
 - 本機をパソコンに接続した場合、パソコン側の音量が最大になる場合があります。ご使用前にパソコン側の音量を下げてください。
 - USBオーディオボックスを使用した場合、パソコンからのデジタル放送の音声は出力されません。デジタル放送の音声を聞く場合は、USBオーディオボックスを使用せずに、ヘッドセットを直接パソコンに接続してください。

準備2:USBドライバをインストールする

お使いのパソコンのOSが、Windows XP、Windows Vista、Windows 7、およびMacintoshの場合、USBドライバはOSに含まれており、本機を初めてUSB端子に接続したときに、USBドライバがインストールされます。

パソコンの画面にしたがってインストールしてください。詳しくは、お使いのパソコンの取扱説明書をご覧ください。

ご注意

異なるUSBポートに本機を初めて接続した場合は、USBドライバのインストールが必要な場合があります。

Windows XP

本機をパソコンに接続すると、自動的にUSB複合デバイス、USBヒューマンインターフェイスデバイス、USBオーディオデバイスがインストールされます。

Windows Vista/Windows 7

本機をパソコンに接続すると、自動的にUSB複合デバイス、USBヒューマンインターフェイスデバイス、UAB-350がインストールされます。

Macintosh

本機をパソコンに接続すると、自動的にUAB-350がインストールされます。

マイク入力レベルを調節するには

マイク入力の音量は、パソコンまたはPS3側で、確認と調節を行います。パソコンをお使いの場合はパソコンのOSを確認して、下記の手順にしたがって入力レベルの確認と調節をしてください。パソコンの操作について詳しくは、お使いのパソコンの取扱説明書をご覧ください。PS3をお使いの場合は、PS3の取扱説明書をご覧ください。

■Windowsの場合

Windows XP

スタートメニュー→すべてのプログラム→アクセサリ→エンターテイメント→サウンドレコーダーで録音を行い、再生してマイク入力レベルを確認→マイク入力レベルが大きすぎる場合や小さすぎる場合は、スタートメニュー→コントロールパネル→サウンド、音声、およびオーディオデバイス→サウンドとオーディオデバイス→オーディオタブを選択して録音の既定のデバイスがUAB-350になっていることを確認し、音量をクリック→録音コントロールのスライダーでマイクの入力レベルを調節

Windows Vista

スタートメニュー→すべてのプログラム→アクセサリ→サウンドレコーダーで録音を行い、再生してマイク入力レベルを確認→マイク入力レベルが大きすぎる場合や小さすぎる場合は、スタートメニュー→コントロールパネル→ハードウェアとサウンド→サウンド→録音タブを選択→オーディオ録音デバイスからUAB-350を選択して規定値に設定をクリック→再度UAB-350を選択してプロパティをクリック→レベルタブを選択してスライダーでマイクの入力レベルを調節

Windows 7

スタートメニュー→すべてのプログラム→アクセサリ→サウンドレコーダーで録音を行い、再生してマイク入力レベルを確認→マイク入力レベルが大きすぎる場合や小さすぎる場合は、スタートメニュー→コントロールパネル→サウンド→録音タブを選択→オーディオ録音デバイスからUAB-350を選択して規定値に設定をクリック→再度UAB-350を選択してプロパティをクリック→レベルタブを選択してスライダーでマイクの入力レベルを調節

■Macintoshの場合

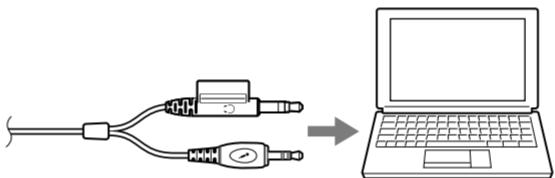
Appleメニュー→システム環境設定→サウンド→入力タブを選択してスライダーでマイクの入力レベルを調節

ご注意

- 本機のマイク入力は、オーディオ録音デバイスのミュートに対応していません。USBオーディオボックスのMIC MUTINGボタンをご使用ください。
- お使いのソフトウェアによっては、設定が必要な場合があります。お使いのソフトウェアの取扱説明書などをご確認ください。

ヘッドセットを単独で使用する場合

本製品は、USBオーディオボックスを使用せずに、ヘッドセットを単独で使用することもできます。パソコンのヘッドホン端子にヘッドホンプラグ(黒)を差しこみ、パソコンのマイク端子にマイクプラグ(ピンク)を差し込んでください。

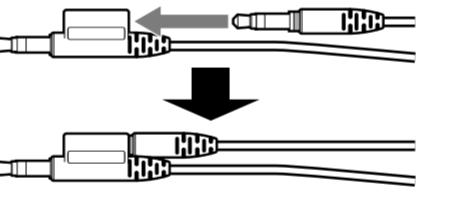


ご注意

- ヘッドセットを直接パソコンに接続する場合、Apple製MacintoshおよびMac OSでは動作しません。
- ヘッドセットの音量はパソコン側で調節してください。

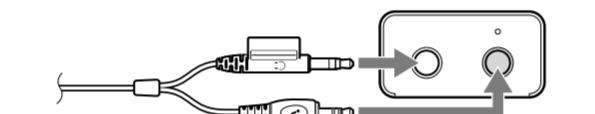
マイクプラグを使用しない場合

マイクを使用せずにウォークマンなどを聞くときは、マイクプラグを、ヘッドホンプラグに装備のプラグホルダーに差し込むと、コードが絡みません。

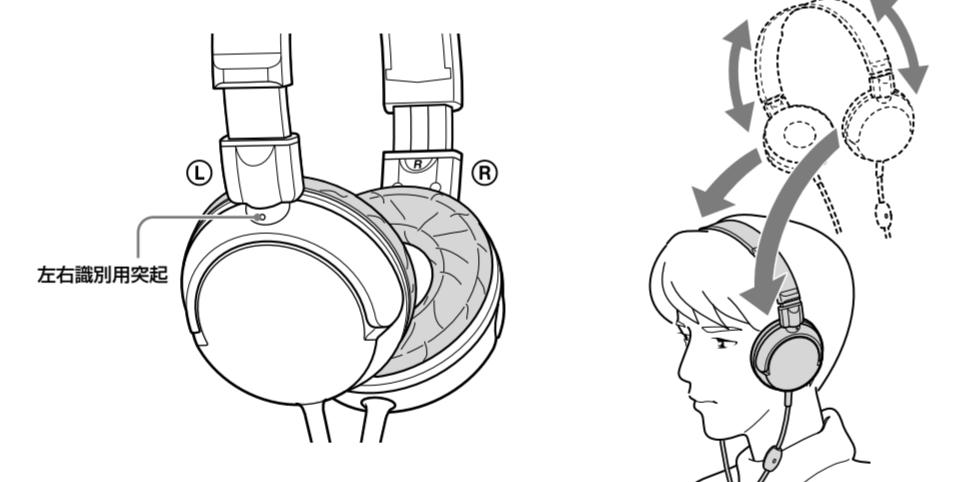


使いかた

- 1 ヘッドホン端子にヘッドホンプラグ(黒)を差しこみ、マイク端子にマイクプラグ(ピンク)を差しこみます。
UAB-350はヘッドセットDR-ZX103専用です。他のヘッドセットを接続すると、不具合や故障の原因となります。



- 2 ヘッドバンドを伸ばして長さを調節し、⑥印を右耳に、①印を左耳にして、ヘッドセットを装着する。
①印のついた方には左右識別用の突起があります。



ヘッドセットから音楽が出力されないときは

音楽ソフトなどを再生中に本機の専用USBケーブルをパソコンに接続すると、音楽がヘッドセットから出力されないことがあります。その場合は、音楽ソフトなどの再生を一度停止し、再び再生を行ってください。(お使いのソフトウェアによっては、ソフトウェアの再起動が必要な場合があります。)

製品登録のおすすめ
ソニーは、製品をご購入いただいたお客様のサポートの充実を図るために、製品登録をお願いしております。詳しくはウェブ上の案内をご覧ください。
パソコンから
<http://www.sony.co.jp/av-reg/>

携帯電話から
2次元コード読み取り機能でご利用ください。
<http://reg.msc.m.sony.jp/av/>

ソニーの相談窓口のご案内

本機についてご不明な点や技術的なご質問、故障と思われるときのご相談については、下記のお問い合わせ先をご利用ください。

ホームページで調べるには

→ AV関連商品・アクセサリー カスタマーサポートへ(<http://www.sony.co.jp/av-acc>)
ヘッドセットに関する最新サポート情報や、よくあるお問い合わせとその回答をご案内しています。

電話・FAXでのお問い合わせは

→ ソニーの相談窓口へ(下記電話・FAX番号)
• お問い合わせの際は、次のことをお知らせください。

セット本体に関するご質問時:

- 型名:DR-ZX103US

- 製造(シリアル)番号:USBオーディオボックス本体裏側のラベルに記載

- ご相談内容:できるだけ詳しく

- お問い合わせ年月日

接続に関するご質問時

質問の内容によっては、本機に接続される機器についてご質問させていただく場合があります。事前にわかる範囲でご確認いただき、お知らせください。

よくあるお問い合わせ、窓口受付時間などはホームページをご活用ください。
使い方
相談窓口
フリーダイヤル:0120-333-020
携帯電話:PHS一部のIP電話:0466-31-2511
[309]#[#]を押してください。
修理
相談窓口
フリーダイヤル:0120-222-330
携帯電話:PHS一部のIP電話:0466-31-2531
※取扱説明書「J」マーク等の導入初期ごからお問い合わせください。
<http://www.sony.co.jp/support>
ソニー株式会社
〒108-0075 東京都港区港南1-7-1

